



# MONTHLY

2016. 10.

Vol. 39. No.4.

例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場 ヒルホテル サンピア伊賀

事務局 三重県伊賀市上野丸之内 500  
 ハイトピア伊賀 3 F  
 TEL. 0595-24-3100 FAX. 0595-24-6292  
 URL <http://www.ict.ne.jp/~ueno-rc>  
 E-mail:ueno-rc@ict.ne.jp  
 編集 会報委員会  
 RI ホームページ RJW. <http://www.rotary.or.jp/>

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

## 国際ロータリー第2630地区中勢・伊賀グループ 2016～2017年度 INTERCITY MEETING

IM 実行委員長 山下 雅一

2016～2017年度国際ロータリー第2630地区中勢・伊賀グループ インターシティーミーティングが、9月24日上野ロータリークラブがホストクラブとしてヒルホテルサンピア伊賀で開催いたしました。登録頂いた8クラブの人数は総数で99名と、来賓としてお迎えいたしました伊賀市長 岡本栄様、特別参加者の劔田廣喜ガバナーを初めとする地区役員の方々 12名を合わせて111名で開会いたしました。

12時30分、中村ガバナー補佐の点鐘から始まり、ホストクラブを代表し、上野ロータリークラブ市川会長が歓迎の言葉で皆様をお迎え、粛々と式典セレモニーを予定どおりに終えました。

続いて基調講演として劔田廣喜ガバナーに規定審議会等、ロータリー関連のお話をいただき、その後、本日のIMテーマであります「巨大地震と都市防災」と題してお二人の講師に特別講演をいただきました。

先ず初めに、三重県庁防災対策部 防災企画・地域支援課 防災技術指導員 西川実雄様に「災害に対する心構え」として約40分のお話をいただき、引続き、三重県・三重大学 みえ防災減災センター企業防災アドバイザーの川合一明様に、後半として「地震対策出来ていますか」をタイトルとして(もしも)に備えて(いつも)というお話をいただきました。必ず近年に起こるであろう南海地震等の大地震発生が身近に感じる昨今でありますので、皆様真剣に聞かれていたようでありました。

休憩後、ロータリー財団奨学生によるミニコンサートを開催いたしました。出演者は、上野クラブ1973年度財団奨学生の波多野均さんと、1998年度財団奨学生の味岡真紀子さんと、そのピアノ演奏として当クラブソング指導の桂富佐さん3名によるコンサートでありました。少し「ほっと」した時間を味わっていただけたようです。

最後の加賀修地区研修委員長の講評もお褒めの言葉をいただき予定していた定刻に終了いたしました。

準備から当日のお手伝いまで、会員の皆様にはご協力いただき、誠に有りがたく深く感謝を申し上げます。



## 10月クラブ行事予定

4日	11:00	第4回定例理事役員会
	12:30	例会(3061) クラブの日
	13:40	指名委員会
11日	12:30	例会(3062)
		会員卓話 中村晶宣君
18日	12:30	例会(3063)
		卓話 龍谷大学 名誉教授 戸上宗賢氏
25日		公認休会

## ガバナー公式訪問 卓話

ガバナー 劔田 廣喜

今年度第2630地区ガバナーを務めます劔田でございます。所属は高山中央RCです。皆様とともにロータリー活動をできることを大変光栄に存じております、どうか、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2016年度規定審議会で大きな変更があり、それによってクラブが混乱していると聞きます。今回の規定審議会変更のバックボーンは、現在、国際ロータリーによると、ロータリー会員の70%以上が50歳以上であり、30歳未満が世界人口の約半分を占める今日の世界と大きくかけ離れています。会員増強のカギの一つは、例会に関する厳しい規則を和らげ、若い世代とデジタル志向の人びとのニーズに応えること。若い世代の参加を促すには「時代に即す」ことが何よりも重要という考えに方にそった若い世代へのプロモーション、リクルートであると思います。

2016年度規定審議会の変更をひと言で云えば、クラブに柔軟性を持たせること即ち、今までは、決まったことを「頼り」にしていれば済んだところが、これからは、クラブの在り方全てがクラブにその自由と、責任が課せられたとも云えます。クラブが自主性をもって進むべき方向を決定しなければならないと云うことです。つまり発展するも沈滞するも、クラブ次第になったのです。

また見方を変えれば、日本の伝統的なロータリー文化を順守しようと考えれば、今まで以上にその理念を明確に打ち出すことも可能であると考えられます。

いずれにせよ、RIの示す方向に進んでも良し、伝統を守っても良し、多様性が認められ、クラブは二極分化が進むでしょう。これからは、クラブが選ばれる時代となります。

それでは、クラブの方向性を示すものはなにか？云うまでもなくクラブ細則です。

## 〔告知板〕

### ◎ギア倶楽部10月例会

10月13日(木) 富士スタジアムカントリー倶楽部

### ◎2016～2017年度

国際ロータリー第2630地区 地区大会

10月22日(土)・23日(日)

於 高山市民文化会館

### ◎10月生まれの会員

12日 中坂 實宏君

細則の中で、独自性即ち所在地における存在意義を示すことができないクラブ、いずれの方向性も示すことができないまま途中半端なクラブ、クラブ細則で管理運営できないクラブが衰退するであろうことは断言できます。(服部芳樹PDG 2016~17~18年ロータリークラブ細則原案解説参照)

クラブの自主性についてロータリーの4代目会長フランク・マルホランドは「1番大切な事は各RCの自主性である。ロータリー運動は各RCによって支えられ、RCが主体的に物事を考える為には、1人1人のロータリアンの質が問われるのだ」と力説いたしました。

最近ではロータリー活動が多面的になり、新しい会員には、ロータリーとは何であるか余程よく説明しないと、わかり難いと思われまので、ロータリーに経験の深いベテランロータリアンによる簡便な説明が伴わないと、ロータリーが何であるかわからないまま、或いは終わってしまうことにもなりかねないと危惧しています。

・単に定款・細則やロータリー用語の開設に終始することなく、会員自身がロータリーに興味をもち、自らがもっとロータリーを知ろうとする、そして一人でも多くの会員にロータリーが好きになるきっかけを与えることが大切ではないでしょうか。

・こうしてロータリーを知ることにより、ロータリーに情熱を燃やすようになり、意欲的なロータリアンになるものと思われます。

今回の変更で見えてきたものがあります。それは、RIの変質であります。

これまで、国際ロータリーは3年ごとの規定審議会を経るごとに、雪崩を打つかのように変貌し、今や国際ロータリーはロータリー財団頼みの組織に変質しました。国際ロータリーは人道的世界社会奉仕事業を金看板とする組織なのです。

ファイナルインチを迎えたポリオ撲滅に続いてRIが未来を託す巨大プログラムは世界平和に関するものでしょう。ノーベル平和賞まで視野に入れた徹底した成果主義によってRI

のブランド、アイデンティティーの確立を目指したのです。これが財団100年の歴史が指し示すRIの方向性です。

この様に国際ロータリーは、人道的世界社会奉仕に向かって突き進んでいきます。私は人道奉仕が悪いと言っているのではありません。ロータリアンは常に弱者に涙する心を失ってはなりません。財団の寄付、人道奉仕はできる限りしなければなりません。ただ、それはロータリアンが例会で奉仕の心を身に着けたことの反射的効果にすぎないのですから、あくまでも、ロータリーの心を磨き職業奉仕の専心によって自分の職業を安泰にしてからということです。今や例会やクラブ委員会活動における人間形成への努力が忘れ去られ、寄付額や単なる社会奉仕活動の実績だけでロータリークラブやロータリアンが評価されることに重点が置かれ、その見返りにロータリーが失ったものはロータリー精神性、ロータリーの心であります。

ここで、ロータリーの心を説明させていただきます。

#### (ロータリーのこころ)

私達はこれまで(ロータリー)をあまりにも難しく考え、語ってきたのではないかと思います。ロータリーという組織は決して複雑で難解なものであってはならないし、そうなるものでもありません。なぜならばロータリーの理念は古くから人間が大切にしてきた道徳、つまり中国で古くから使われる仏教用語の寛恕(広い心で許す)(わたしは、思いやりの心、助け合いに心と言っております)ですから。

ロータリーが訴えかけている奉仕の理念は時代を超えて変えてはならないロータリーの心と呼びなおしてもいいと思います。ここで、ロータリーのこころとは何かを解りやすく話させていただきます。

「昔、インドに相思相愛の王様夫婦がおりました。ある日王様が最愛の奥様に、『よく考えてみると、私は、最愛のお前より、私自身が一番愛しいように思う。』といわれました。それに対して奥様も、『実は、私も、貴方より私自身の方が一番愛しいと思います。』と答えられました。王様は『皆が皆、自分自身が一番可愛いと思ったら、この世の中は成り立たないから、お釈迦様に聞いてみよう。』と云って二人でお釈迦様を尋ねたそうです。お釈迦様は、二人の話聞いて『人間は誰でも皆、自分自身が一番可愛いのです。それでいいのです。ただ、相手も、自分自身が一番可愛いと思っていることを忘れないように。』とお諭しになられました。

ここに相手に対する思いやりの心が生まれるのです。自分以外の人に対する愛が始まるのであります。世の中の人々が皆、このような

心、「他人の事を思いやり、他人のために尽くす」という心を持って初めてこの世の中が成り立つのであります。自分自身を愛することが出来て初めて人を愛することが出来るのです。そして世の中の人々を考へることが出来るのであります。これがとりもなおさず「ロータリーの心」であります。

ここで職業奉仕の説明をします。職業奉仕は儲けたいという内向きのエネルギーとお客に役立ちたいという外向きのエネルギーの調和ですこれは寛容なくしては果たせません。この相反するエネルギー中心に、ロータリーの心(相手に対する思いやりの心)を置くことが職業奉仕であります。またこれが巡り巡って自らの利益へ帰ってくるという因縁果律(世の中の成り立ちは、善悪で構成されているのではなく、あくまで前世因縁なのである。)です。地球上でボールを投げあげたら、やがて地上に落ちてくることに似て、覆すことのできない自然の法則なのです。だからこそ永続きしているのです。

#### (ロータリーの変貌)

奉仕の第1世紀を終え、国際ロータリーはロータリアンに「ロータリーの心」を浸透させ、ひいては世間の人に高潔性を以ってなるロータリーとして認知してもらうという初期の目的を達成することに失敗しました。

「ロータリーの心」は世間で認知されなればかりか、ロータリアン自身の職業上の不正も相次いでいます。ロータリーの存在すら世間に認知されていないありさまです。アインシュタインは語りました。「同じことを繰り返しながら、違う結果を期待することは、狂気である」と。

かくしてRIは従来の手法を変えて出してきたのが、「戦略計画」、財団の「夢計画」に他ならないのです。「戦略計画」それを支える「夢計画」で訴えていることは、「人道的奉仕活動の重点化と増加」であります。そのための財政的支援、それを可能にする会員増強、それを促進する公共イメージ、認知度の向上を目指したのです。ところが「人道的奉仕」が「職業奉仕」を凌駕してしまったのです。この変貌が行く末を不安にしている現在です。

このように、ロータリーから基本的理念が失われ例会、職業奉仕は形骸化し、ロータリーの空洞化となり、安易なボランティア団体に移行してしまう事を絶対くい止めなければなりません。それは、ほこり高き日本のロータリー文化を受け継いで、例会、職業奉仕を大切にした人づくりのロータリーの構築です。(「続ロータリーを語ろう」・「新ロータリーを語ろう」) RID2680久野薫パストガバナー著 参照

# 上野ロータリークラブ 例会記録

## 第3057回 28.9.6 晴

- ☑点鐘：市川隆成会長
- ☑司会：福増久史君
- ☑Song：「君が代」、「奉仕の理想」
- ☑ビジターズ：中井・恒岡(上野東)、重藤(名張中央)の3君。
- ☑ゲスト：三重県庁防災対策部防災企画・地域支援課 地域支援班 防災技術指導員 西川実雄氏、三重大学 みえ防災・減殺センター企画防災アドバイザー 川合一明氏
- ☑出席報告：①本日の出席率 93.93% 欠席者=榊原・宮田の2君。②前々回の修正 100% メークアップ=中村(津)の1君。
- ☑誕生日祝い：伊藤・廣澤の2君。
- ☑会長報告：\*防災・天災の話。\*防災訓練について。
- ☑幹事報告：\*理事役員会の報告\*9月24日、IM協力をお願い。\*ひまわりバザー協賛のお願いについて。(バザー出品10/4に例会場へ持ってきて下さい) \*次年度地区大会協力の件。\*堀川君12月末まで休会届承認。\*本日、例会終了後IM実行委員会開催。(9/27の例会を9/24のIMに振替) \*2016～2017年度 地区大会現在12名登録。\*例会変更。
- ☑委員会報告：\*クラブ管理委員会 9/13ガバナー公式訪問11:30集合。\*ギア倶楽部 8月例会 山口君優勝。
- ☑ニコBOX：重藤(名張中央)(お世話になります。)、恒岡・中井(お世話になります。市川(西川さん・川合さん本日はようこそ。9月24日IMの講話よろしくお願います。)) 山下(西川さん・川合さんようこそお越しくださしました。本日とIM、よろしくお願います。)、山口(ギア倶楽部8月例会優勝を自祝して。廣澤・伊藤(誕生日を自祝して。)、別所(早退のお詫び)の各君。
- ☑卓話：クラブの日  
三重県庁防災対策部防災企画・地域支援課  
地域支援班 防災技術指導員 西川実雄氏  
三重大学みえ防災・減殺センター企画防災  
アドバイザー 川合一明氏

## 第3058回 28.9.13 雨

### ガバナー公式訪問4クラブ合同例会

- ☑点鐘：市川隆成会長
- ☑司会：福増久史君
- ☑Song：「君が代」、「奉仕の理想」
- ☑ビジターズ：なし
- ☑ゲスト：2630地区ガバナー 劔田廣喜氏、地区幹事 三枝祥一氏、地区幹事補佐 堀口裕之氏
- ☑出席報告：①本日の出席率 88.57% 欠席者=鹿野・宮田・山口・川向の4君。②前々回の修正100% メークアップ=澤野(上野東)の1君。
- ☑会長報告：\*ガバナーの劔田様本日は卓話よろしくお願います。
- ☑幹事報告：なし
- ☑委員会報告：なし
- ☑ニコBOX：ガバナー 劔田廣喜(上野ロータリークラブの皆さん合同例会、準備有難うございます)、山崎哲也(名張)(劔田ガバナー公式訪問を祝して、上野ロータリークラブ中村ガバナー補佐、市川会長お世話になります。中尾彰克(上野東)(本日、上野クラブ様準備有難うございます。中井茂平(上野東)(4クラブ初の合同例会お世話になります。市川(劔田ガバナー公式訪

問、遠路はるばるお越しいただき有難うございます。伊賀4クラブを代表して歓迎申し上げます。又、田山ガバナーエレクト、三枝地区幹事、堀口地区幹事補佐ようこそお越し下さいました。劔田ガバナーをはじめ、本日出席の皆様方、本日の公式訪問合同例会よろしくお願います。)、中森(劔田ガバナー、三枝地区幹事、堀口地区幹事補佐本日ようこそお越し下さいました。よろしくお願います。)、榊原(劔田ガバナー、三枝地区幹事、田山ガバナーエレクト、堀口地区幹事補佐、ようこそお越し下さいました。本日よろしくお願います。別所(名張・名張中央・上野東RCの皆様ようこそ参加下さいました。))の各君。

☑卓話：2630地区ガバナー 劔田廣喜氏

## 第3059回 28.9.20 雨

- ☑点鐘：市川隆成会長
- ☑司会：福増久史君
- ☑Song：「日も風も星も」、「真夜中のギター」
- ☑ビジターズ：なし
- ☑ゲスト：なし
- ☑出席報告：①本日の出席率 100% 欠席者=なし。②前々回の修正100% メークアップ=榊原(地区インターアクト)、宮田(名張中央)の2君。
- ☑会長報告：\*ポリオの話。アフターポリオ(ポリオ発症後、60年を経て症状が出る。) ワクチンポリオ(ワクチンで感染。) ポリオ「0」を目指して援助する。「0」はまだまだ難しい。
- ☑幹事報告：\*9/24のIM(9/27の例会振替) \*ひまわりバザー10/4の例会にお持ちください。
- ☑委員会報告：なし
- ☑ニコBOX：中村(9/24のIMよろしくお願います。)、澤野(嬉しいことがありました。))の各君。
- ☑卓話：9/24のIMの打ち合わせ

## ギア倶楽部 9月例会成績

2016年9月11日(日) 於：ルート25ゴルフクラブ

RANK	NAME	OUT	IN	GROSS	H.C	NET
優勝	小坂 元治	43	44	87	16	71
2位	伊藤 康彦	44	47	91	18	73
3位	磯山 喜広	53	43	96	22	74
4位	桃井 房夫	51	43	94	16	78
5位	本城 高	43	43	86	7	79
6位	福田 豊治	52	50	102	22	80
7位	山口 隆	46	46	92	12	80
8位	山本 禎昭	52	47	99	19	80
9位	稲濱 建夫	49	47	96	14	82
10位	鉄崎 薫	53	53	106	22	84
11位	廣澤 浩一	51	54	105	19	86
12位	今岡 睦之	49	52	101	14	87
13位	澤野 周勇	58	48	106	14	92